みんな悩んでるバストトップの“色”
なりたい色は･･･?
“桜色のピンク”

バストトップの色を決めるのは「遺伝」「女性ホルモン」「摩擦」

多くの女性が気にしているバストトップの色のほとんどは生まれつきの個人差ですが、年齢とともに濃くなって来たかな？」と感じている方もいるはず。 それは女性ホルモンが多くなり、成熟してきているためです。 そして妊娠・授乳中は赤ちゃんの強い吸引力からバストトップを守るために、メラニン量はピークに。 それを過ぎ、更年期を越すと意外と薄くなるものです。

それでもなりたい桜色ピンク

巷できかれる「遊んでいるコは乳首が黒い」は完全な都市伝説。くっきりしたバストトップは女子力のあかし！･･･とはいえ、やっぱりなりたいのは桜色ピンク。 茶色の乳首よりも胸全体が輝いてキレイに見えるのも事実。

はじめよう！　さくら色ケア

そこで、バストトップも美白ケア! お顔の美白ケアと違うのは、メラニン増加の原因が紫外線ではなく摩擦ということ。バストトップを刺激から守り、今以上にメラニンを増やさないようにする製品をご紹介いたします。

ビタミンC・桜エキス配合で摩擦の刺激からバストトップをしっかり守り、
メラニンを増やさないようにするバーム状エッセンス

「さくらトップス」

ほんのり自然な桜色にバストトップが色づき、
透明感のあるキレイなバストに見せることが出来ます。